

問題

52 歳男性。X-7 年に表在型食道癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を受け病理結果でリンパ管侵襲陽性 (ly+) だったため追加治療として化学放射線療法を受けた。その後は年一回の内視鏡検査を受けていた。X-3 年、表在型食道癌再発を認め、ESD を施行した。X 年 1 月、上部消化管内視鏡検査にて切歯から 28cm に NBI で Brownish area を認めた。

【既往歴】

高血圧

X-3 年 歯肉癌、喉頭癌、中咽頭癌

【生活歴】 飲酒：酎ハイ 500ml/日、喫煙：10 本/日

【身体所見】 身長 159.2 cm、体重 46.3 kg、体温 37.1 °C、血圧 130/93 mmHg、心拍数 68 /分

意識清明。腹部平坦、軟。

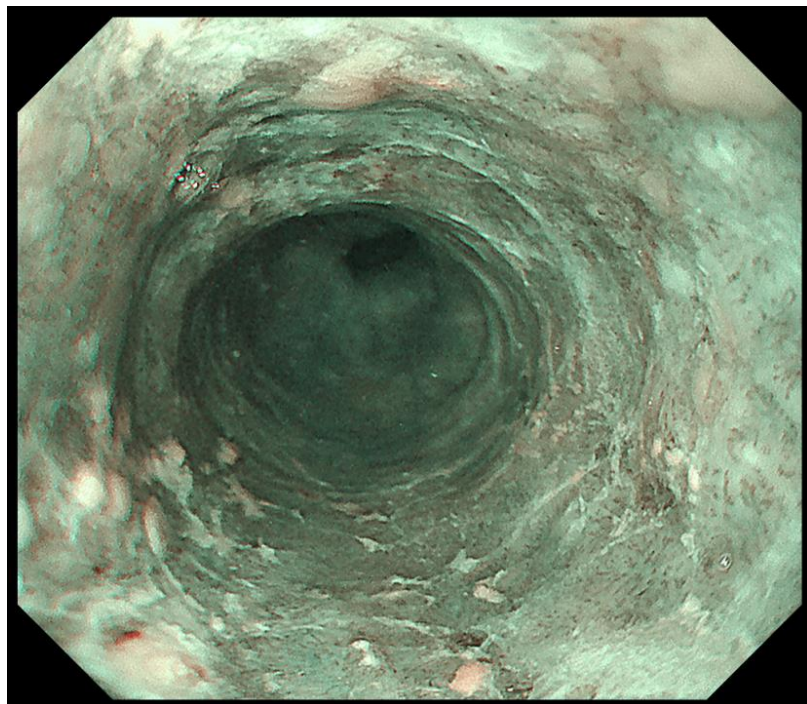
【血液検査所見】

白血球 8040 / μ L、赤血球 347 万 / μ L、Hb 12.1 g/dL、血小板 30.9 万 / μ L、血漿総蛋白 7.2 g/dL、アルブミン 4.2 g/dL

AST 78 U/L、ALT 21 U/L、LD 296 U/L、 γ -GTP 244 U/L、

BUN 9 mg/mL、Cr 0.63 mg/mL、Na 143 mmol/dL、K 4.0 mmol/dL、Cl 102 mmol/mL、総ビリルビン 0.5 mg/dL、直接ビリルビン 0.1 mg/dL、CRP 0.21 mg/dL

内視鏡画像を次に示す。



問1 確定診断のために次に行う検査はどれか。

- a 腹部 CT
- b 超音波内視鏡
- c 食道内圧検査
- d 生検
- e PET-CT

問2 考えられる疾患はどれか

- a 食道アカラシア
- b 逆流性食道炎
- c 好酸球性食道炎
- d 食道癌
- e 食道憩室

問3 この疾患のリスクとならないものはどれか。

- a 喫煙
- b 60 歳以上の男性
- c 食物繊維の多い食事
- d 食道アカラシア
- e 飲酒

解答

問1 d

問2 d

問3 c